



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
 介護老人福祉施設 寿楽荘
 編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
 TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
 URL <https://www.futabakai.or.jp>
 e-mail jiyurakusou@futabakai.or.jp

第84号



令和四年度 事業計画・予算

令和4年度を迎えるについて

社会福祉法人 双葉会 理事長 小峰望明

令和4年度を迎えるにあたり一言ご挨拶申し上げます。

日頃より入所者皆様、ご家族の皆様、関係各位におかれましては、当法人施設運営につきましてご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も昨年12月よりコロナウィルス感染症オミクロン株による第六波が猛威を振るっており、当法人施設におきましても、入所者への感染防止のため、職員は出勤の際通路口、業者等来荘者は玄関にて検温、手指の消毒を行い、職員におきましては外部よりウィルス持ち込みを防ぐため、定期的にPCR検査を実施、建物内も定期的に消毒、換気、施設内感染を防ぐため、職員一同努力をしております。

このため入所者皆様、ご家族の皆様には面会も自由にならず大変ご不便をおかけし、大変心苦しく申し訳なく感じております。これも感染症予防対策のためとご理解ご協力をお願いいたします。

他におきましてもコロナウィルスが世界的に猛威を振るい、結果物資の流通、生産が停滞、原油不足が生じ物価が高騰しインフレ傾向に景気が振れております。

また2月24日ロシアによるウクライナ侵攻による世界的な脅威により、世界的に景気が停滞しております、しかし中国北京にて行われた冬季オリンピック、パラリンピックの前回を上回るメダル獲得など明るいニュースもありました。

さてコロナウィルス感染症蔓延により非常に経済を圧迫しており、当施設におきましても運営に苦しみながらも無事に決済を終了いたしました、ご協力いただきました皆様方には感謝申し上げます。

今年度につきましては、コロナウィルス感染症収束も景気回復も暫く先のように感じられます、このような状況の中での施設運営につきましては、今まで以上に厳しさが増すと考えられますが、役職員一同これからも、入所者皆様の快適な生活のできるサービス向上、コロナを出さない努力を目標として施設運営を行う所存でございます。

最後になりましたが、このような状況下、入所者皆様、ご家族皆様には多大のご不便をおかけすると思っておりますがご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人双葉会事業計画

○基本方針○

今年度は昨年度に続き、1.感染症や災害への対応力強化、2.地域包括ケアシステムの推進、3.自立支援・重度化防止の取組の推進、4.介護人材の確保、介護現場の革新、5.制度の安定性・持続可能性の確保、これらを中心に全役・職員が一丸となって運営を進めてまいります。特に、長期化する新型コロナウイルス感染症の感染状況下において、円滑な運営ができるようBCP（事業継続計画）の見直しと強化を進めているところであり、利用者・園児・患者の皆さまが安心して利用できるよう各事業所とも努めてまいります。

また、琴清苑については、新しい建物設備と定員数での運営を軌道に乗せることを目標に事業の展開を進めてまいります。

さらには、深刻化している介護職員の人材難、待機者の激減等々と課題は山積していますが、より良い福祉サービスの提供、町内居住者の雇用の確保、新卒者を含めた若年層の専門職育成、EPA介護福祉士候補生・外国人介護技能実習生の受入れ・育成に努めてまいります。

氷川保育園、双葉会診療所においても、感染症予防対策をはじめ労働環境、安全環境管理の向上を推進いたします。

寿楽荘事業計画



○基本方針○

施設に求められる介護サービスの質を担保するため、人員の増配置を現場からも望まれています。法人の安定運営を目指すうえで人件費率の抑制は不可欠となります。しかし賃金の抑制や人員の削減だけが対策ではなくサービス活動収益を増やすことも手段の一つであり、如何に年間利用者延べ人数および利用者一人当たりの単価を増やすかがカギです。それは稼働率の上昇と各種加算の算定といえます。具体的な数値目標としては、年間退所者数約50名及び定員割れ数約30名をあわせた約80名に対し、毎月7名の入所を確保することや、ICT機器の活用による骨折や誤嚥事故の予防で年間入院者数を10%削減することで稼働率に結びつけることを目指します。また、利用者一人当たりの単価増のため、令和3年4月に施行された科学的介護のADL維持加算に取組むべく体制の整備として、現場職員によるバーセルインデックス評価も行っていきます。この数値目標はオミクロン株の強力な感染力による高齢者施設のクラスターリスクも高め、エッセンシャルワーカーである施設職員の身体・精神両面の負担も高める諸刃の剣ともなりますが、前年度までに培ってきたゾーニングやPPE着脱訓練など感染症対策の経験を活かし、利用者にも職員にも安心と安定を提供できる運営を目指します。

令和2年度の不適切な介護サービスについては、育児・介護に関する規則やハラスメント防止に関する規程の整備により、現場職員のストレスや不安感の解消を図りながら業務改善計画に則り、町の指導・助言のもと改善を目指します。



資金収支計算書(当初予算)	
勘定科目	寿楽荘会計
事業活動収入計(1)	821,721,000
事業活動支出計(2)	819,546,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,175,000
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	7,832,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-7,832,000
その他の活動による収入計(7)	18,369,000
その他の活動による支出計(8)	13,000,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,369,000
予備費支出(10)	162,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0
前期末支払資金残高(12)	391,683,570
当期末支払資金残高(11)+(12)	391,683,570



リハビリ室より

身体が動きだすリハビリ体操を目指して



リハビリでは利用者皆様の機能維持向上を目的にリハビリ体操を行っています。懐かしい歌に合わせた簡単な振り付けで、楽しい雰囲気に思わず身体を動かしてしまうような、皆様に楽しんで頂けるような体操を目指しています。



歌と一緒に口ずさんで下さったり、笑顔で体を動かして下さったりする様子に職員も嬉しくなります。今後も利用者皆様に喜んで頂けるよう内容を工夫していきますのでよろしくお願いいたします。

栄養課からの一言

春といえばお花見



長い冬が終わりようやく春の訪れです。春といえばお花見。美しい桜を眺めながらみんなで食事やお酒を楽しむお花見。四季折々の風景やイベントが堪能できる日本の風物詩とも言えますよね・・・ということで、今回はお花見にまつわる代表的な3つの食べ物の由来についてご紹介します。

●桜餅、大きく分けると2種類です。

長命寺(ちょうめいじ)・・・関東風でクレープのような生地にあんが包まれています。

道明寺(どうみょうじ)・・・関西風で触感が弾力のあるツブツブとした皮で、あんを大福のように包んだものです。

●三色団子

緑・白・ピンクの3色が使われている団子は花見団子とも呼ばれています。緑は新芽、白は雪、ピンクは花を表しています。

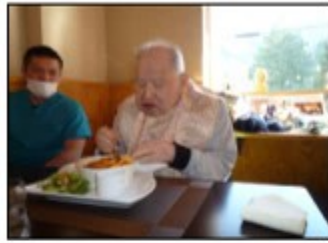
●桜茶

桜茶は桜湯とも呼ばれ茶葉ではなく、塩漬けにした桜の花にお湯を注いで作ります。お湯が注がれると、しぼんでいた桜の花弁がふんわりと開いて、お湯が桜色に染まり、桜の香りがしてきます。この花弁の開き方が未来に花開くと捉えられ、お花見だけでなく、お祝い事の席でも出されます。



4月になると、寿楽荘でも花見新緑ハイクに出掛けます。

新型コロナの影響で、いくつもの行事が中止になった中、お花見に行けるという事で、利用者の皆様も楽しみにされていることと思います。今年度もお元気で健やかに、明るい春を過ごされますようお願いしております。



日常生活
行事活動状況



外食会

誕生月の方を中心に参加された外食会の写真です。(レストランSAKAのご厚意で店内は貸し切りとなっています。)

節分豆まき

感染症予防対策にて新聞紙を丸めた物を使用し、豆まきを実施しました。



利用者皆様の普段の様子を少しだけお伝えします!

対面面会再開のご案内

新型コロナウイルス感染拡大を受け、面会制限につきましてはご家族等の皆様方にはご迷惑、ご心配をおかけし大変申し訳ございません。

令和4年3月末日まで中止とさせて頂きました対面面会ですが、令和4年4月1日(金)より対面での面会を再開いたします。ご希望の方は電話で予約をお願いいたします。



※今後の状況や諸事情などから再度、対面面会の中止を決定することがありますので予めご了承ください。



●中学生向け認知症サポーター養成講座

毎年寿楽荘にて認知症サポーター養成講座を実施していますが、昨年度に引き続き奥多摩中学校へ行き、中学3年生に認知症サポーター養成講座を開催してきました。熱心に講座を聞いて頂きました。

今後の行事予定

4月

- ・花祭り(降誕会)
- ・花見・新緑ハイク
- ・外食会

5月

- ・マス釣り
- ・外食会

6月

- ・夏物衣料品訪問販売
- ・外食会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今後の行事を中止・変更することもあります。利用者皆様の健康・安全の為、ご理解・ご協力をお願いいたします。

◇編集後記◇

コロナ禍になり早2年が経過しました。幸いなことに施設内では蔓延することなく過ごせてありますが、早く平穏な生活に戻れる日が訪れますように。

太

